



一般社団法人 静岡県安全運転管理協会



交通死亡事故現場診断への参加！

清水地区

実施日時： 令和6年5月30日（木）10：30～11：20
場 所： 静岡市清水区堂林地先 交差点

概要： 本年3月28日（木）清水区堂林地先の信号交差点の横断歩道付近で発生した交通死亡事故について、地元自治会、道路管理者、清水区地域総務課、交通安全協会、**清水地区安全運転管理協会（苅和会長及び事務局長）**など15人が参加して、交通死亡事故現場診断を実施しました。

事故発生時の状況等について説明を受け、発生現場交差点を確認したのち、問題点や改善方策などを討議しました。

当協会の苅和会長からは、「安全運転管理者に事故発生状況を説明し、車両運転中は交差点や横断歩道付近での安全確認を徹底し、事業所内だけでなく従業員家族が事故に巻き込まれることのないように呼び掛けていく。」など事故防止活動を推進していくことについての言葉がありました。



磐田地区

実施日時： 令和6年5月29日（水）10：00～10：30
場 所： 磐田市鳥之瀬地先

参加者： 警察本部、磐田警察署、磐田市（道路河川課、自治デザイン課）、自治会、地域交通安全活動推進委員、交通安全協会磐田地区支部・交通指導員、**磐田地区安全運転管理協会** 参加者19人

概要： 本年4月20日（土）発生した交通死亡事故について現場診断を行い、事故抑止対策について検討を行いました。

出席者からは、ドライバーに対して、深夜でも歩行者（横断者）がいることやハイビームを効果的に活用することを、歩行者に対しては、夜間の歩行時に明るい服装や反射材着用についての安全教育、広報活動の必要性について意見がありました。



富士地区

実施日時： 令和6年6月4日（火）14:00～15:00
場 所： 富士市下横割地先道路上（丁字路交差点）

参加者： 交通事故現場地区町内会長、富士地区地域交通安全活動推進委員、富士市役所（市民安全課・道路維持課）、**富士地区安全運転管理協会（高橋副会長、苫米地副会長、榊石井組の渥美管理者、事務局長の4名が参加）**、交通安全協会富士地区支部、静岡県警察本部（交通企画課）、富士警察署（地域交通官、交通課長、安全教育係、規制係） 合計23名

概要： 上記場所において発生した死亡事故について、関係機関団体が事故現場を視察し、再発防止のための各種対策を検討しました。
本件交通事故は、信号待ちの停止車両の間を自転車に乗車する高齢者が道路を横断したところ、左方から進行してきた軽四乗用車と衝突し、自転車の高齢者が死亡したもので、参加者からは、道路上の外側線、一時停止線等の薄くなっている部分の塗り直しや、丁字路側から確認できる対面方向へのカーブミラーの設置等、活発な意見が出されました。

【事故状況の説明】



【事故現場（信号機手前）】



【信号機側から見た事故現場】



【検討会の状況】

